

各関係機関の長 殿

国立感染症研究所長
(公印省略)

研究職員の公募について (依頼)

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、この度当所では下記のとおり研究職員を募集することになりました。
つきましては、貴下職員にご周知下さるようお願い申し上げます。

記

1. 職名等

職名	業務内容	応募資格
昆虫医科学部 第三室長 (募集人数1名)	<p>昆虫医科学部は、人体に対して有害な昆虫類、ダニ類その他の動物(寄生性の原虫、線虫、吸虫及び条虫類を除く。)に起因する疾病に関し、次に掲げる事務をつかさどる。</p> <p>一 病原及び病因の検索並びに予防及び治療の方法の研究(これらに関するレファレンス業務を含む。)及び講習を行うこと。</p> <p>二 予防、治療及び診断に関する殺虫剤及び殺そ剤の生物学的検査及び試験的製造並びにこれらの医薬品及び医薬部外品の生物学的検査に必要な標準品の製造並びにこれらに必要な科学的調査及び研究を行うこと。</p> <p>第三室においては、昆虫医科学部の所掌事務のうち、人体に対して有害な昆虫類、ダニ類その他の動物(原虫、線虫、吸虫及び条虫類を除く)に対する殺虫剤および殺そ剤の生物学的検査に必要な調査研究を行うことをつかさどる。</p> <p>採用予定官職においては主に以下の職務を行う。</p> <p>(1) 衛生動物の殺虫剤抵抗性の分子機構を研究する</p> <p>(2) 衛生動物の化学的防除の有効性に関する調査・研究ならびに新たな防除法の開発を行う</p>	<p>1. 衛生害虫を対象とした防除法や殺虫剤抵抗性の分子機構に関する研究業績を有すること</p> <p>2. バイオインフォマティクスや分子モデリング技術を活用した殺虫剤関連の研究に関して知識と実績を有すること</p> <p>3. 室をまとめる統率力と協調性を有すること</p> <p>4. 国際協力に対応しうる資質を有すること</p> <p>5. 大学院博士課程修了後4年以上の学位(博士)取得者、もしくは同等と認められる者</p> <p>※上記1から5を満たすこと</p>

2. 提出書類

- (1) 履歴書（市販用紙使用、高等学校卒業以降を記入し、写真を貼付。）
- (2) 主要研究概要（1,200字以内）
- (3) 応募職の業務内容に関する抱負（1,000字以内）
- (4) 業績目録（A4版縦横書き、別紙参照）

※ コレスポンディングオーサー（責任著者）の論文には必ず各題名の書き出しに（責）と記入すること。

- (5) 論文別刷（3編以上）
- (6) 学位記（写し）又は学位を証明するもの（A4に縮小すること）
- (7) 障害をお持ちの方で職場内での配慮を希望する場合はその旨を記載した書類

3. 書類提出先及び提出方法

〒162-8640 東京都新宿区戸山1-23-1 国立感染症研究所 所長 脇田 隆字

※ 応募書類の封筒に、「昆虫医科学部 第三室長 応募」と朱書きの上、所長宛て親展として書留にて郵送してください。なお、提出された書類は返却いたしません。

4. 応募締切日 令和5年1月10日（火）必着

5. 採用予定日 令和5年4月1日（予定）

6. 勤務地 国立感染症研究所 戸山庁舎 東京都新宿区戸山1-23-1

7. 処遇

- (1) 給与は、「一般職の職員の給与に関する法律（昭和25年法律第95号）」等に基づき、学歴経歴等を勘案して決定します。
- (2) 1週間当たりの勤務時間は、38時間45分（週休2日制）です。
- (3) 年20日の年次休暇（採用の年は、採用の時期により20日より少ない日数となります。）のほか、特別休暇（夏季・結婚・忌引・ボランティア等）、病気休暇の制度が整備されています。

8. 選考採用試験スケジュール

- (1) 第1次審査（書類選考） 令和5年1月中旬（予定）
- (2) 第2次審査（面接試験） 令和5年1月下旬（予定）

※ 第1次審査（書類選考）を通過された方には、当方から第2次審査（面接試験）に関する連絡をいたします。

9. 問い合わせ先

国立感染症研究所 総務部人事課人事第一係 刑部
03-4582-2625 E-mail:jinji@nih.go.jp

10. 国立感染症研究所ホームページURL

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/>